

!

WITH TOWN

!

WITH LIFE

!

WITH YOU



“いつも”によりそう100円ショップ

【WITH TOWN】 地域の特性や個性によりそって

【WITH LIFE】 暮らし方の違いや変化によりそって

【WITH YOU】 お客様一人ひとりの想いによりそって



ワッツレポート

第22期 中間株主通信

平成27年9月1日 ▶ 平成28年2月29日

株主の皆様へ



このたびの「平成28年熊本地震」により被災された皆様へ心よりお見舞い申し上げます。いつも格別の支援を賜りましてありがとうございます。当社の第22期中間期は、3期続けた増収減益という結果となりましたが、この中間期の後半は売上総利益率と販売管理費率の改善が進んでおります。これからスタッフへの支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

株式会社ワガ代表取締役社長
平岡 史生

Q 平成28年8月期(第22期)第2四半期連結累計期間についてご報告をお願いします。

A この上半期は、第1四半期においては100円ショップ事業における新規出店と既存店のWATTSブランドへの改装を前倒しで進めたこと等によりコストが大幅に増加して、販管費率が大きく上昇した一方で、売上総利益率の改善が進まず、利益率が大幅に減少することとなりました。しかし、前倒しの新規出店は売上が計画を上回ることに繋がり、既存店前年比が100%を超える状況をもたらすことが出来ました。更に売上総利益率改善に向けた取り組みがようやく効果を上げ始めたこともあって、第2四半期は利益率の改善を実現することが出来ました。100円ショップ事業以外でも、新規事業のBuona Vita(ブォーナ・ヴィータ)事業や海外事業が売上高を伸ばしており、新しい成長の源泉として育って来ています。これからはこれらの事業が売上高の伸びだけでなく、利益の伸びにも貢献出来るレベルにまで成長させて参ります。

業績ハイライト(連結)

	前第2四半期累計業績	当第2四半期累計業績	通期の業績見通し
売上高	22,011 百万円	22,895 百万円 (前年同期比:4.0%増)	46,100 百万円 (前期比:3.7%増)
営業利益	799 百万円	586 百万円 (前年同期比:26.7%減)	1,360 百万円 (前期比:8.1%増)
経常利益	800 百万円	585 百万円 (前年同期比:27.0%減)	1,370 百万円 (前期比:8.4%増)
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	493 百万円	347 百万円 (前年同期比:29.6%減)	870 百万円 (前期比:24.1%増)
1株当たり 四半期(当期)純利益	36.40円	25.62円 (前年同期比:29.6%減)	64.22円 (前期比:24.1%増)

(注)「企業結合に関する会計基準」等を適用し、当第2四半期連結累計期間より、「四半期(当期)純利益」を「親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益」としております。

Q 当第2四半期連結累計期間における出店状況はいかがですか。

A 国内の100円ショップにおいては新規出店46店舗出店という計画に対して計画を3店舗上回る49店舗の出店をすることが出来ました。一方閉鎖店舗は29店舗閉鎖という計画に対して計画通りの29店舗の閉鎖となりました。その結果、上半期末の店舗数は前期末より20店舗増加して1,028店舗となりました。しかしながら新規出店店舗は売上規模が比較的小型の委託販売方式の店舗が多かったため、現状では100円ショップの新規出店だけで大幅な成長性を実現することは難しくなっています。前期よりスタートしたWATTSブランド店舗により、状況の改善を進めて参ります。

Q アジア、中南米エリアをはじめ海外展開の進捗状況はいかがですか。

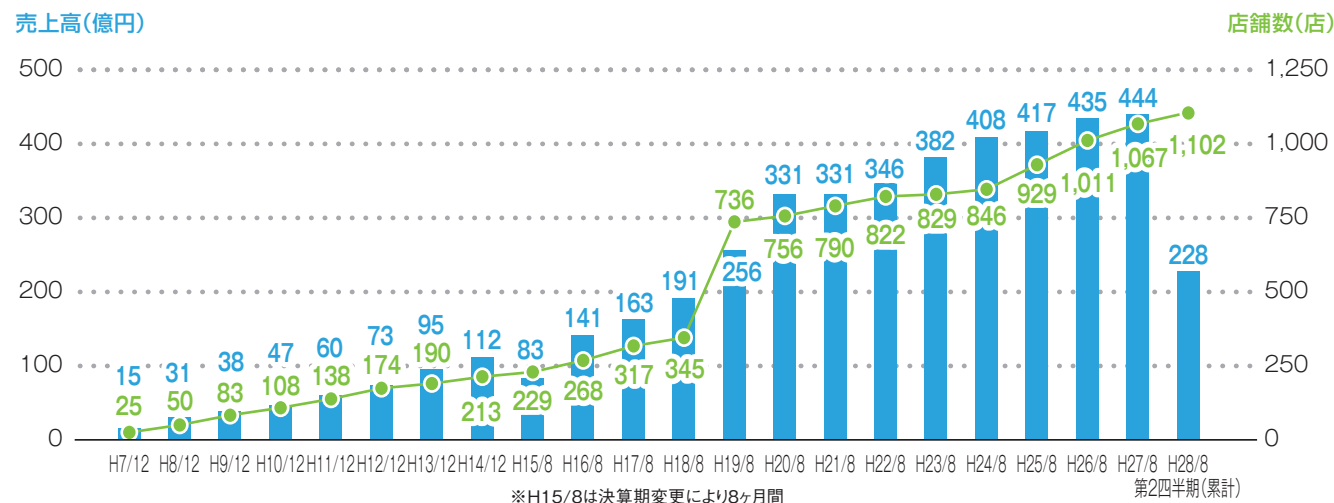
A 海外事業では新規出店が計画に対して3店舗届かない16店舗にとどまったものの、売上高は東南アジア地域・中国・ペルーともに好調に推移し、前年同期比2.3倍、そして海外事業の売上高の全社売上高に占める割合は、昨年上期の1.9%から4.2%と大幅に伸ばすことが出来ました。下半期もこれを上回る成長性を実現させ、ワッツの成長を牽引するとともに収益の面でも貢献することが出来る事業へと成長させて参ります。

Q 下半期の取り組みも含め、今後の展望をお聞かせください。

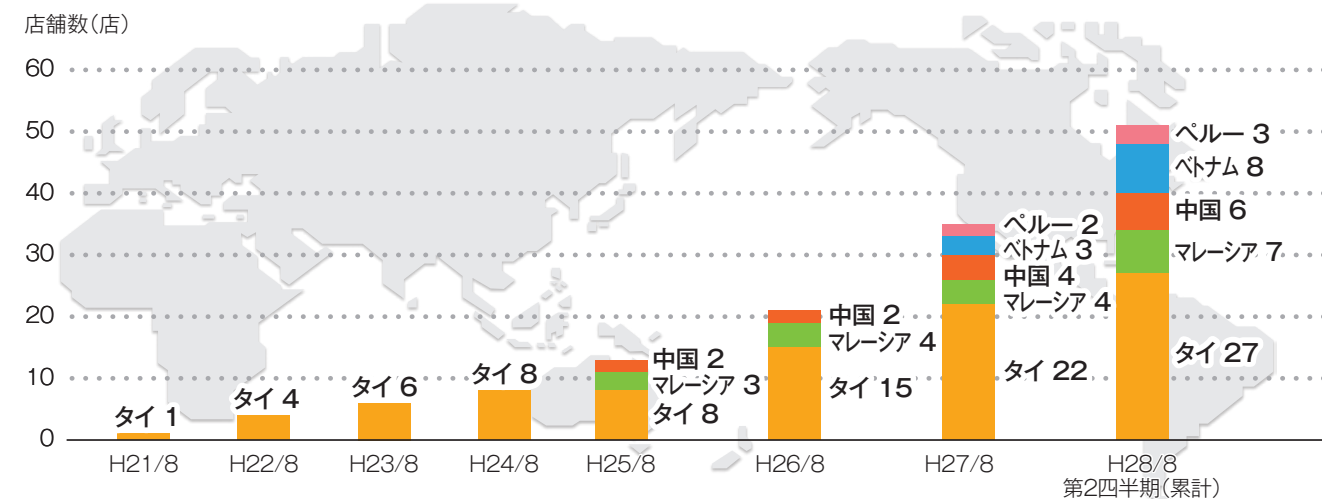
A 100円ショップ事業だけでなくBuona Vita（ブォーナ・ヴィータ）事業・海外事業においても、新規出店による売上高の成長は今後も続くことと思います。また、為替の動きが落ち着きを見せていることから、今後も売上総利益率の改善が進むことと思います。人件費・出店コストの上昇等により販管費の増加は避けることが難しい状況ですが、店舗改装・POSシステムの活用等により既存店売上高を伸ばすことにより販管費率については抑制を図って参ります。更に新規事業・海外事業の収益改善も実現することによって、全社の利益拡大を実現させて参ります。



売上高・店舗数の推移



海外の店舗数の推移



小さな贈りもの

Petit cadeau®

ポリ綿と麻リネンで作られた、シンプルなデザインのプチカドゥ。

ALL ¥100(税別)



アレンジ自在な日用品・収納用品



クッションカバー
[1枚] 約40×40cm

食卓・台所用品を便利でおしゃれに!



ミトン
[1個] 約20×25cm

種類も豊富!かわいい小物入れ



携帯ポーチ
[1個] 約14×10cm



コースター 2P
[1組] 約10×10cm



ラウンドポーチ
[1個] 約12×7.5×4cm

バスケット S
[1個] 約7×8.5cm
バスケット M
[1個] 約9×10cm
バスケット L
[1個] 約10×11.5cm



第22期中間接客コンテスト

接客力を向上させることで、お客様が買い物しやすいお店を目指すために、当期から全店舗対象に接客コンテストを年2回実施することになりました。接客ナンバー1店舗に輝いたのはワッツハーバーランド店となりました。今後ともお客様にとって気持ちよく買い物ができ、また利用したくなる店舗へ成長し続けていきます。



TOPICS

SCビジネスフェア2016に出展いたしました。



日本ショッピングセンター協会主催の展示会「SCビジネスフェア」(1月20日～22日 横浜パシフィコ)に初めて出展しました。このイベントはショッピングセンターディベロッパーとテナントおよびサポート企業の商談の場であり、Watts店舗開発スタッフが多くのディベロッパーにPRしました。今後も継続して出展に取り組み、Watts店舗をPRして参ります。



Watts with店舗がオープンしました。

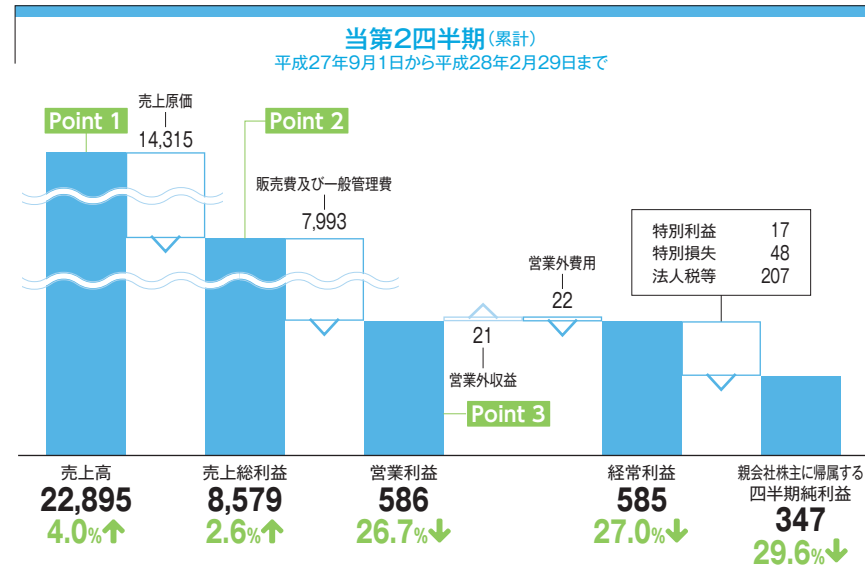
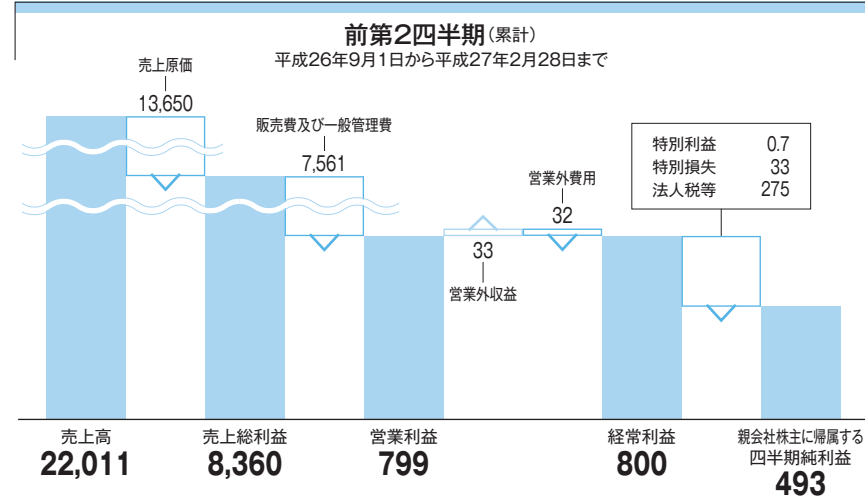
スーパー等が売り場の一角に100円均一コーナーを設けて、商品を販売する委託販売方式の店舗。当第2四半期末で10店舗オープンしました。

- ・北海道松前郡 松前イエローグローブ店
- ・千葉県松戸市 小金原マルエツ店
- ・千葉県浦安市 浦安マルエツ店
- ・埼玉県川越市 川越天沼オザムバリュー店
- ・兵庫県神戸市 サザンモール業務スーパー店
- ・兵庫県高砂市 高砂ハローズ店
- ・香川県丸亀市 飯山コープかがわ店
- ・岡山県倉敷市 中島フードバスケット店
- ・広島県尾道市 御調Aコープパル店
- ・熊本県上益城郡 御船マイン店



四半期連結損益計算書のポイント

(単位：百万円)



Point 1 売上高

売上高は前年同期比4.0%の増加。
 ・主力の100円ショップ事業の売上高は20,838百万円で前年同期比1.6%の増加。
 ・海外事業は前年同期比2.3倍の大幅増加と3ケタ増収を達成。
 ・その他事業は前年同期比0.8%の増加。ポーナ・ビータ事業が前年同期比12.8%の増加と堅調に拡大し、あまの、バリュー100の伸び悩みをカバー。

《事業部門別売上高》(単位:百万円)

	前第2四半期	当第2四半期
100円ショップ事業	20,509	20,838
海外事業	419	966
その他事業	1,082	1,090

Point 2 売上総利益

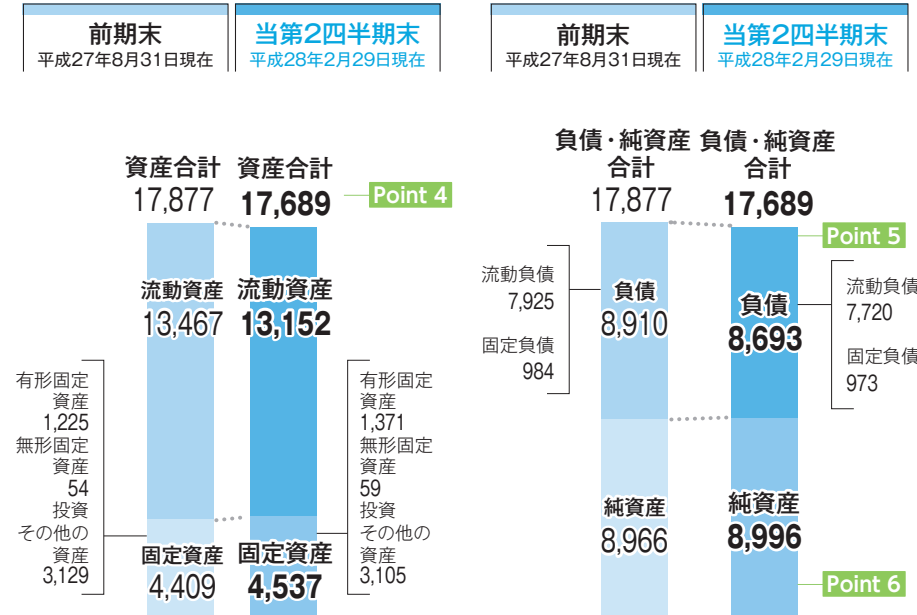
売上総利益は前年同期比2.6%の増加。
 ・売上総利益率は前年同期に比べて0.5ポイント低い37.5%。100円ショップ事業の仕入原価上昇には歯止めがかかりつつあるが、海外向け卸売のシェア急拡大とも相まって率としては減少。

Point 3 営業利益

営業利益は前年同期比26.7%の減少。
 ・営業利益率は2.6%で前年同期比1.0ポイント減少。
 ・出店・改装への設備投資を上期に集中させたため前年比は悪化するも、計画比では102.8%と上ブレで推移。販管費は前年同期比5.7%増加したが、売上高の堅調な増加により、販管費率としては0.5ポイントの上昇に留まる。

四半期連結貸借対照表のポイント

(単位：百万円)



Point 4 資産合計

資産合計は前期末比187百万円の減少。
 ・順調な出店による店舗数の増加や、既存店の増床などにより、商品及び製品が360百万円、建物及び建物構築物が36百万円、工具・器具及び備品が110百万円それぞれ増加。
 ・上記の大部分を自己資金で買ったため、現金及び預金は410百万円減少。

Point 5 負債

負債は前期末比216百万円の減少。
 ・負債は、未払金残高の減少などにより216百万円の減少。

Point 6 純資産

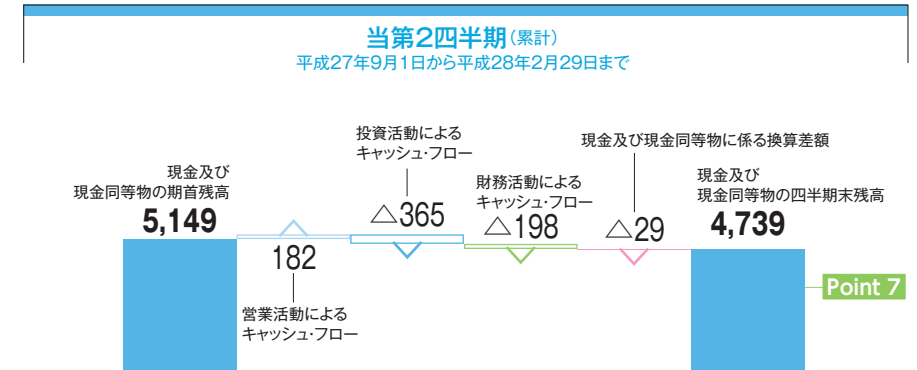
純資産は前期末比29百万円の増加。
 ・自己資本比率は前期末比0.7ポイント増の50.9%。

(単位:百万円)

	前期末	当第2四半期末
利益剰余金	6,905	7,021

四半期連結キャッシュ・フロー計算書のポイント

(単位：百万円)



Point 7 キャッシュ・フロー

現金及び現金同等物は前期末比410百万円の減少。
 ・営業活動の結果、獲得した資金は182百万円。
 ・投資活動と財務活動の結果、使用した資金はそれぞれ365百万円、198百万円。

(単位:百万円)

	前第2四半期末	当第2四半期末
営業C/F	301	182
投資C/F	△244	△365
財務C/F	△189	△198

(注)「企業結合に関する会計基準」等を適用し、当第2四半期連結結果計期間より、「四半期純利益」を「親会社株主に帰属する四半期純利益」としております。

● 株式の状況 (平成28年2月29日現在)

発行可能株式総数	36,000,000株
発行済株式の総数	13,958,800株
株主数	5,335名

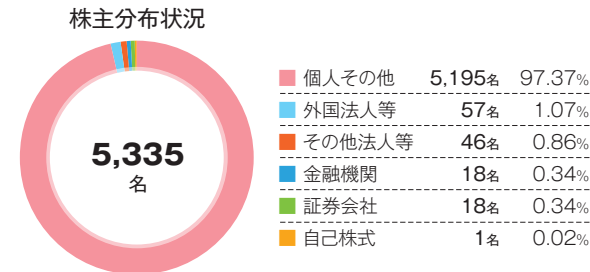
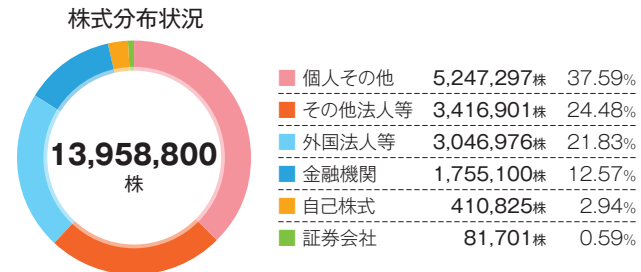
● 大株主(上位10名) (平成28年2月29日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	1,260,800	9.31
有限会社トリオ	1,255,600	9.27
株式会社カシオペア	740,000	5.46
大阪中小企業投資育成株式会社	648,000	4.78
平岡満子	565,750	4.18
有限会社アカリ	562,000	4.15
GOLDMAN,SACHS& CO.REG	504,831	3.73
BBH FOR FIDELITY PURITAN TR: FIDELITY SR INTRINSIC OPPORTUNITIES FUND	448,800	3.31
平岡史生	404,790	2.99
衣笠敦夫	395,700	2.92

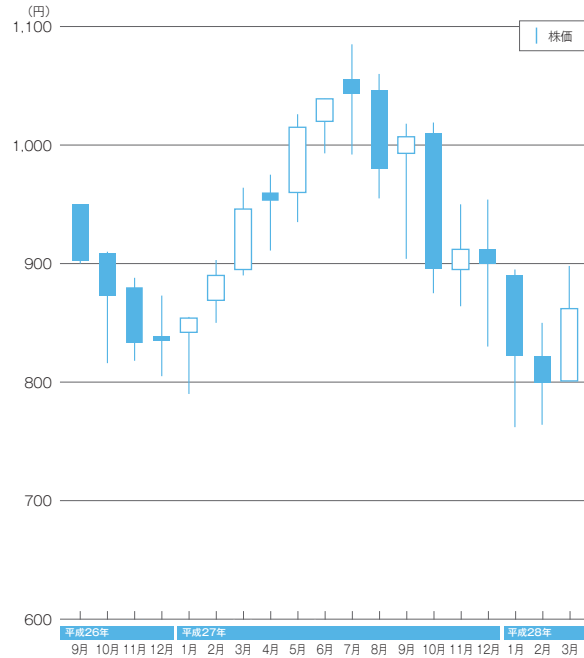
(注) 1. 当社は自己株式410,825株を保有しておりますが、上記からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式410,825株を控除して計算しております。

● 株式・株主分布状況(所有者別)

(平成28年2月29日現在)



● 株価動向



(注) 株価動向は月単位推移で表示しております。

● 会社の概況 (平成28年2月29日現在)

商号：株式会社ワッツ
 設立日：平成7年2月22日
 上場日：平成14年5月24日
 資本金：4億4,029万円
 従業員数：2,977名
 (パート・アルバイト(8時間換算人数)を含む 連結ベース)
 本社：大阪市中央区城見一丁目4番70号
 住友生命OBPプラザビル5F
 問い合わせ先：06(4792)3280(代表)
 グループ会社：株式会社ワッツオースリー販売(大阪市中央区)
 株式会社ワッツオースリー北海道(札幌市北区)
 株式会社ワッツオースリー中四国(岡山市北区)
 株式会社あまの(大阪市中央区)
 株式会社バリュー100(岡山県倉敷市)
 上海望趣商貿有限公司(中国 上海市)
 寧波喜美客家居用品有限公司(中国 浙江省)
 Watts Harrisons Sdn. Bhd.(マレーシア クアラルンプール)
 Watts Peru S.A.C.(ペルー リマ)
 Thai Watts Co., Ltd.(タイ バンコク)

● 役員 (平成28年2月29日現在)

代表取締役社長	平岡史生
取締役副社長	衣笠敦夫
取締役	福光宏
取締役	勝田信弘
取締役	森秀人
取締役	山野博幸
取締役	平田正浩
取締役(常勤監査等委員)	土井義隆
取締役(監査等委員)	山本喜一郎
取締役(監査等委員)	酒谷佳弘

(注) 取締役 土井義隆氏、酒谷佳弘氏は社外取締役であります。

● 株主メモ

事業年度 毎年9月1日から翌年8月31日まで
 定時株主総会 毎年11月
 基準日 定時株主総会・期末配当:毎年8月31日
 なお、中間配当を実施するときの
 基準日は2月末日です。

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】
 証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社
 株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
 事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 〒168-0063
 (郵便物送付先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (電話照会先) ☎ 0120-782-031

ホームページ
<http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

公告の方法 電子公告
 (電子公告掲載URL)
<http://www.watts-jp.com/>
 但し、電子公告を行うことができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して公告する。

【特別口座について】
 株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。



株式会社ワッツ

〒540-0001 大阪市中央区城見一丁目4番70号 住友生命OBPプラザビル5F
TEL:06-4792-3280(代表)
<http://www.watts-jp.com/>